

日本地震学会 2019 年度秋季大会のおしらせ (第 4 報)

大会・企画委員会, 京都大会 LOC

○日程・場所

日程：2019 年 9 月 16 日 (月・祝) ～18 日 (水) 3 日間

場所：京都大学吉田キャンパス (京都府京都市左京区吉田本町)

<http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access/campus>

大会受付：国際科学イノベーション棟 1 階 エントランス

A会場：百周年時計台記念館 1 階 百周年記念ホール

B会場：国際科学イノベーション棟 5 階 シンポジウムホール

C会場：総合研究 8 号館 3 階 NS ホール

D会場：百周年時計台記念館 2 階 国際交流ホール I

ポスター会場：百周年時計台記念館 2 階 国際交流ホール II・III

団体展示：国際科学イノベーション棟 5 階 ホワイエ

○大会受付

大会受付は国際科学イノベーション棟 1 階エントランスに設置し、大会の当日参加登録、名札・領収書の配布、予稿集電子版の販売、懇親会の参加受付などを行います。

受付時間：8:50 ～ 17:00 (18 日は 15:30 まで)

1. 大会会場へのアクセス

大会会場への最寄バス停は「京大正門前」または「百万遍」です。JR 京都駅北口の乗り場から、市バス「206 系統」「17 系統」「京大快速号系統」をご利用ください。地下鉄今出川駅からは、市バス「201 系統」「203 系統」「102 系統」をご利用ください。もしくは、京阪電車の出町柳駅から徒歩で約 20 分です。会場までの交通は、混雑が予想されます。余裕をもってお越しくください。その他の駅などからの交通については、下記もご参照ください。

<http://www.nyusi.gakusei.kyoto-u.ac.jp/access/>

～ 大会会場で参加登録をされる方 ～

当日払いの参加登録料は次の通りです（価格すべて税込です）。

種 別		参加登録料（当日払い）
正会員	一般*	10,000 円
	学生（大学院生）	5,500 円
	学部生以下	無料（予稿集は含まない）**
	シニア***	5,500 円
名誉会員		10,000 円
賛助会員		12,500 円
非会員	一般	15,000 円
	大学院生	10,000 円
	学部生以下	無料（予稿集は含まない）**

* 在学中でない学生会費適用会員を含む。

** 電子版予稿集代金は、会員および賛助会員 3,500 円、非会員 5,000 円。

*** 2019 年 4 月 1 日現在、70 歳以上の正会員もしくは名誉会員。

3. 大会の主なプログラム

○授賞式および記念講演

授賞式、受賞記念講演を以下のとおり予定しています。多数のご参加をお待ちしております。

日時：9 月 16 日（月・祝）13:15～14:25

会場：百周年時計台記念館 百周年記念ホール（A 会場）

13:15 会長挨拶

13:18 授賞式

13:25 受賞記念講演

若手学術奨励賞

岩城麻子（防災科学技術研究所）

加納将行（東北大学）

平野史朗（立命館大学）

○口頭セッション

日時：9 月 16 日（月・祝） 9:30 ～ 17:15

9 月 17 日（火） 9:15 ～ 17:00

9月18日(水) 9:15 ~ 18:00

会場：A～D会場

○ポスターセッション

コアタイム：9月16日(月・祝) 17:15 ~ 18:45

9月17日(火) 17:00 ~ 18:30

9月18日(水) 13:00 ~ 14:30

会場：百周年時計台記念館2階国際交流ホールII・III

○団体展示

国際科学イノベーション棟5階ホワイエ(B会場前)にて、団体展示を行います。下記13団体にご出展頂いておりますので、是非お立ち寄り下さい。

- ・イネーブラー株式会社
- ・株式会社 aLab
- ・株式会社勝島製作所
- ・国立研究開発法人海洋研究開発機構 海域地震火山部門 / 日本地球掘削科学コンソーシアム

ーシアム

- ・株式会社近計システム
- ・クローバテック株式会社
- ・ジオサーフCS株式会社
- ・株式会社ジオシス
- ・地震調査研究推進本部／文部科学省研究開発局地震・防災研究課
- ・シュプリンガー・ジャパン株式会社
- ・株式会社東京測振
- ・白山工業株式会社
- ・株式会社ホームサイスマメータ

(五十音順)

○懇親会

以下のとおり懇親会の開催を予定しています。奮ってご参加ください。懇親会は、大会の参加登録には含まれていませんので、大会受付で別途、参加登録をして下さい。懇親会会場は、京都大学構内の生協食堂です。

日時：9月17日(火) 19:00 ~ 21:00

場所：京都大学生協吉田食堂

https://www.s-coop.net/shop_guide/yoshida_shop/images/img_01.jpg

会費：一般 6,000円、学生 3,000円(予定)

定員：170名(予定、先着順)

○特別シンポジウム

大会開始前、9月15日（日）15:00～18:00に、特別シンポジウム「南海トラフ地震臨時情報：科学的データや知見の活用」を開催します。本シンポジウムの会場では、秋季大会の受付（当日参加登録、年会費受領）が可能です。

なお、本シンポジウムに関連して、講演者および公募による原稿からなるモノグラフを刊行する予定です（原稿締切：12月15日予定）。

場所：京都大学吉田キャンパス理学研究科6号館301号室

<http://www.sci.kyoto-u.ac.jp/ja/map.html>

申込：不要。直接、会場へお越しください。

趣旨：南海トラフ地震臨時情報の発表および社会の防災対応の一連の流れのなかで、将来的に地震学が防災・減災のために一層の貢献していくための可能性を議論する。

プログラム：

- 1) 15:00～15:05 開会挨拶（山岡耕春会長）
- 2) 15:05～15:15 趣旨説明とJpGUシンポのフォローアップ（久家慶子・京大）

■前半の部：地震研究者による講演

- 3) 15:15～15:30 地震活動モニタリングの現状と今後（武村俊介・東大地震研）
- 4) 15:30～15:45 地震活動のリアルタイム確率予測：現状と展望（近江崇宏・東大生産研）
- 5) 15:45～16:00 リアルタイム・連続海域観測（田所敬一・名大大学院環境学研究所）
- 6) 16:00～16:15 海底下での地殻活動の現状把握と推移予測（堀高峰・海洋研究開発機構）
- 7) 16:15～16:30 臨時情報への組織対応に貢献しうる地震学からのアウトプットについて（木戸元之・東北大災害研）

■後半の部：ディスカッション

- 8) 16:45～17:00 地震学と防災の関係について—南海トラフ地震情報の課題（飯田和樹・フリーライター）
- 9) 17:00～17:50 パネルディスカッション：地震学が臨時情報に貢献していくには？（ファシリテーター：林能成・関西大、パネリスト：講演者各氏）

- 10) 17:50～18:00 閉会挨拶（山岡耕春会長）

○一般公開イベント

大会開始前の9月15日（日）に、一般市民を対象とした「一般公開セミナー」および「地震の教室（親子向け・教員向け）」を開催します。イベントの参加費は無料です。多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

（1）一般公開セミナー

「平成の大被害地震を振り返る」

- ・「1995年兵庫県南部地震と西南日本の地震活動期」（尾池和夫，京都造形芸術大学）
- ・「東日本大震災が地震学に与えた衝撃と教訓」（松澤暢，東北大学）
- ・「西南日本の地殻変動と熊本地震」（西村卓也，京都大学）

日時：9月15日（日）13:00～16:30

場所：キャンパスプラザ京都 5F 第1講義室

申込：事前申込制。ウェブサイトより9月8日（日）までにお申し込みください。

<http://www.eqh.dpri.kyoto-u.ac.jp/src/etc/ssj2019/>

（2）地震の教室（親子向け・教員向け）

場所：キャンパスプラザ京都 4F 第4講義室

・親子向け教室

「地震計を作って、ゆれを測ってみよう！」

日時：9月15日（日）10:00～12:00 終了予定

対象：親子10組程度（中学生・高校生はこども同士も可）

申込：事前申込制。8月25日（日）締切（定員に余裕があれば、当日参加も可能です）。親子の氏名、学年を記し、電子メールでお申し込みください。

ssj2019-oyako@catfish.dpri.kyoto-u.ac.jp（@を@に変えてください）

内容：簡単な材料で地震計を手作りし、地面や建物の揺れを測ってみます。パソコンにつなぎ、測定した揺れを目で見えて実感できます。

・教員向け教室

「小・中・高の授業ですぐに使える地震を教える教材紹介」

日時：9月15日（日）10:00～12:30 終了予定

対象：主に小・中・高等学校の教員

申込：不要。直接、会場へお越しください。

内容：断層、地震の揺れ、液状化など、理科の授業で使える教材を紹介し、教材レシピの配布もあります（先着順）。デジタル地球儀「ダジック・アース」のデモもあります。

お問い合わせ：日本地震学会事務局（zisin@tokyo.email.ne.jp）（@を@に変えてください）

4. 大会会場のご案内

場所：京都大学吉田キャンパス（京都府京都市左京区吉田本町）

大会受付：国際科学イノベーション棟 1階 エントランス

A会場：百周年時計台記念館 1階 百周年記念ホール

B会場：国際科学イノベーション棟 5階 シンポジウムホール

C会場：総合研究 8号館 3階 NS ホール

D会場：百周年時計台記念館 2階国際 交流ホール I

ポスター会場：百周年時計台記念館 2階国際交流ホール II・III

団体展示：国際科学イノベーション棟 5階 ホワイエ

○16日の昼食について

16日は祝日のため、大学の生協食堂は営業していません。学生街のため、周辺の飲食店も休業が多いと思われます。弁当を持参されることをお勧めします。17日以降は複数の生協食堂をご利用できます。

○喫煙等

大学構内および建物内は原則禁煙です。ご協力をお願い致します（喫煙所については、受付にお問い合わせください）。なお、ゴミは原則として持ち帰りください。

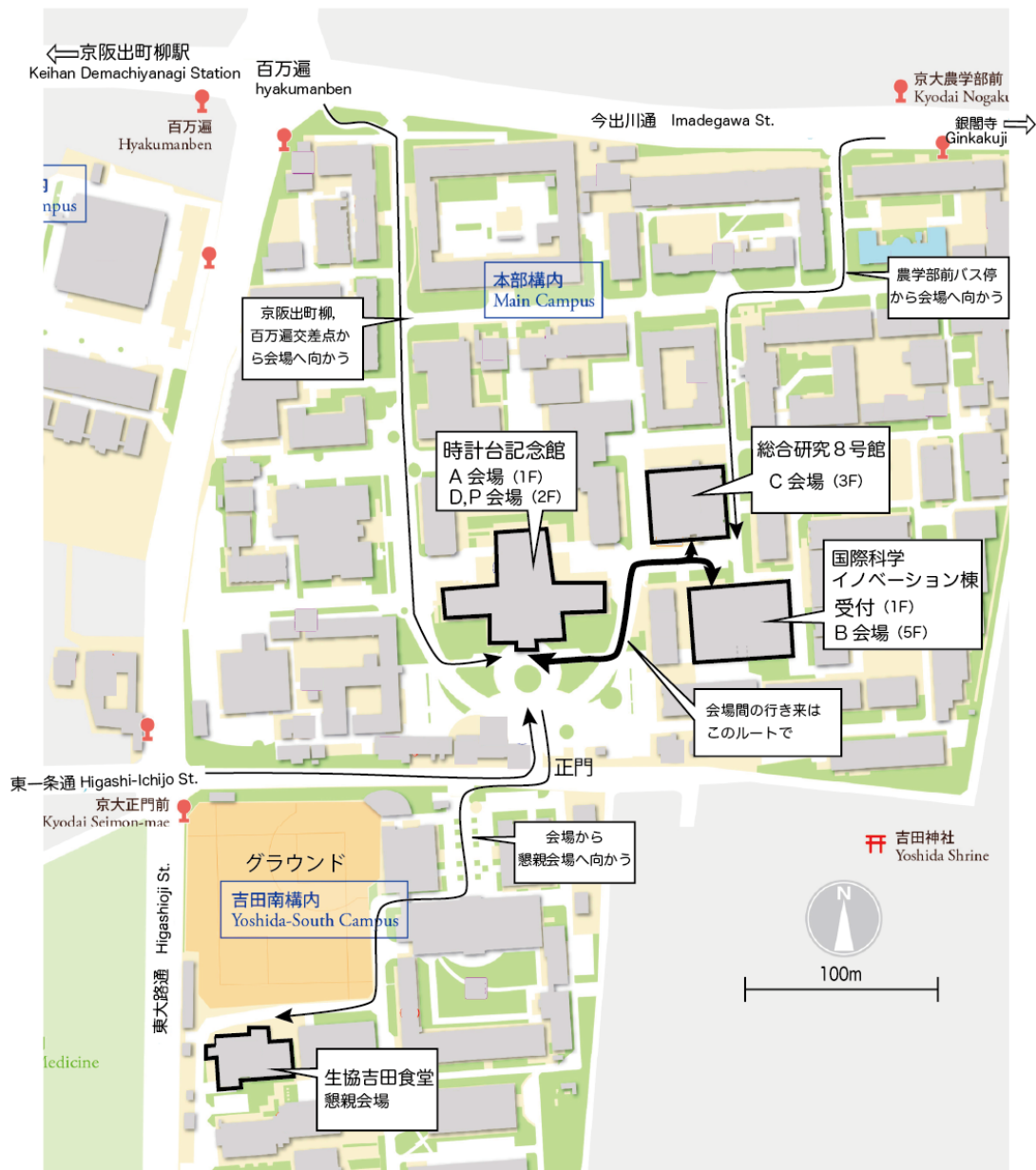
○クローク

学会参加者専用のクロークを設置します。設置時間は9:00から18:30までです。利用時間を厳守頂けますようお願いいたします。なお、貴重品・現金などはお預かりできません。名札の着用が確認できない場合は荷物をお預かりできませんのでご注意ください。

○禁止事項

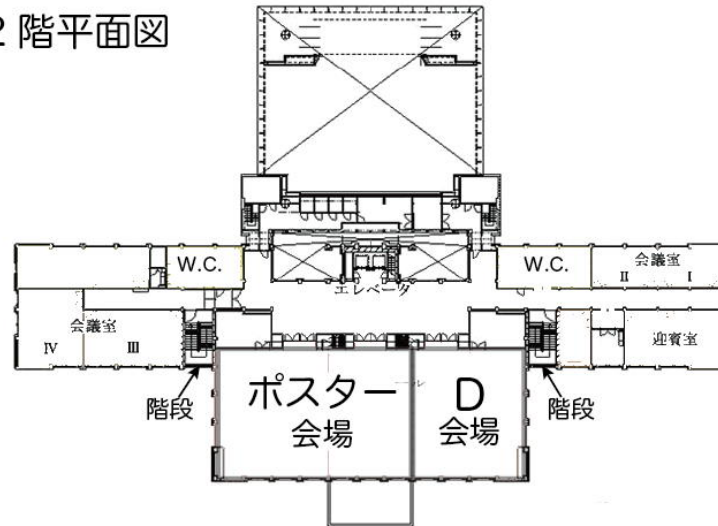
発表者の許可なく、発表内容の写真、および動画撮影は禁止されていますので、ご注意ください。

○会場内の案内図

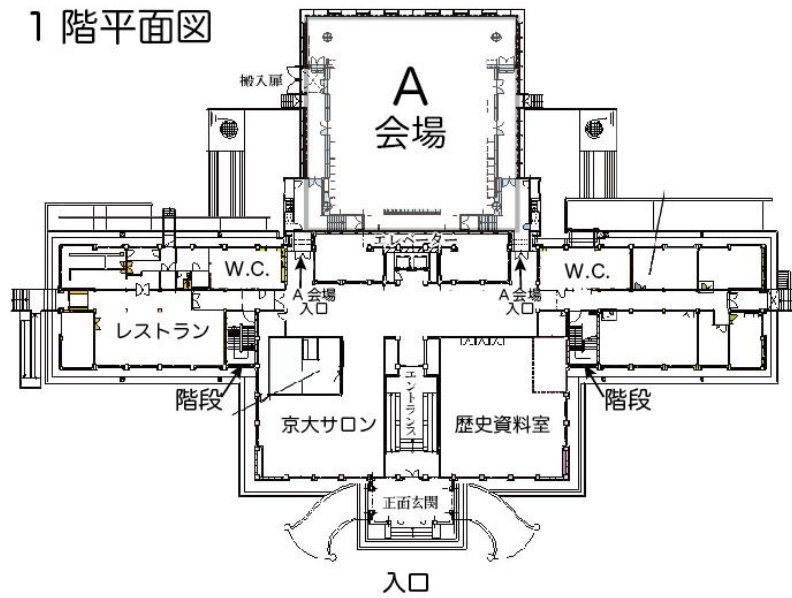


京都大学吉田キャンパス構内，会場配置図

2階平面図



1階平面図



時計台記念館 (A, D, ポスター会場) 館内図

5. 大会で発表をされる方へ

～ポスター発表をされる方～

ポスターの掲示は、9:00 から可能です。掲示期間を是非フルに利用して、活発な議論の場としてご活用下さい。ポスターは、コアタイムが終了次第、直ちに撤去をお願いします。ポスター発表のコアタイムは以下の通りです。なお、緊急セッション(S24. 2019年6月18日山形県沖の地震)のポスターのみ、3日間通しての掲示となります。

- ・コアタイム : 9月16日(月・祝) 17:15～18:45
- 9月17日(火) 17:00～18:30
- 9月18日(水) 13:00～14:30

・ポスター板の大きさは、縦210cm、横90cm(縦長)です。ポスターを留める画鋏は会場に用意します。

～口頭発表をされる方～

口頭発表は1件15分(講演時間12分・質疑応答3分)です。各口頭発表会場には、パソコン画面を投影するプロジェクター1台を用意します。スライド、オーバーヘッドプロジェクター(OHP)は使用できません。

会場に備え付けのPCはありませんので、発表をされる方はノートPCをご持参ください。

～学生で発表をされる方～

日本地震学会では学生による優れた研究発表を奨励し、研究発表技術の向上を目指すために学生優秀発表賞を設けています。「日本地震学会秋季大会において発表者として研究発表を行い」、かつ「審査対象となることを希望した在学中の正会員」で、今年度の学生会費適用申請書を予稿採択時点で日本地震学会事務局に提出されている方が対象になります。口頭発表、ポスター発表のいずれも対象になります。ただし、昨年度以前に同賞を授賞した学生は今年度の授賞対象外となります。

6. その他

○託児について

大会期間中の託児に関するご相談は、下記世話人までご連絡ください。

担当：岩城麻子 (zisin-diversity(at)mail.zisin.jp) ((at)を@に変えてください)

託児所の詳細は、利用者にもお知らせいたします。

○電子版予稿集の販売

大会受付で電子版予稿集の販売をします。代金は以下の通りです。

電子版予稿集の代金

正会員・名誉会員：3,500 円

賛助会員：3,500 円

非会員（当日登録のみ）：5,000 円

大会に出席しない方でも，学会事務局にお申込みいただければ電子版予稿集を購入できます。なお，CD-ROM 等での購入をご希望される方は，郵送させていただく予定です（1000 円の追加料金が発生します）。

お申込先：

〒113-0033 東京都文京区本郷 6-26-12

東京 RS ビル 8 階 日本地震学会事務局

E-mail: zisin(at)tokyo.email.ne.jp ((at)を@に変えてください)

お支払い方法：

郵便振替もしくは請求書発行（銀行振込）

○会場への連絡方法

秋季大会の期間中，連絡先は以下の通りです。

公益社団法人日本地震学会事務局

Tel: 080-9192-2699